

公益目的事業審査シート  
「体験活動等」用

議案ファイル名	724-22F-1025S	事業名	ナゾライド2025 in間瀬サーキット						
会議・委員会名	Next Generation委員会	理事会承認予定日	2025	年	10	月	25	日	
担当提出者	副委員長 園部 裕司	議長・委員長確認日	2025	年	10	月	25	日	

すべての議案で使用	1	当該「体験活動」が不特定多数の者の利益の増進に寄与することを主たる目的として位置付け、適当な方法で明らかにしているか。						公益事業番号	公1
		事業目的	運動をエンターテインメントとして楽しめる形にすることで、運動が苦手な子どもたちにも参加しやすい機会を提供し、体を動かしながら新潟の魅力や地域の課題について関心を持ってもらうことを目的とします。						
		機会が一般に開かれているか。							
		告知方法 (該当するものすべてにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/>	ポスター等の掲示物	<input type="checkbox"/>	チラシ等の配布物	<input checked="" type="checkbox"/>	TV・ラジオ等のメディア	
			<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ等のIT	<input type="checkbox"/>	雑誌・新聞等の紙情報媒体	<input type="checkbox"/>	その他( )	
	上記の方法を用いて、表現内容、実施期間、対象エリアなど、どのような広報戦略を用いることにより、不特定多数の市民に情報が行き渡り、本実施事業が公益性を満たせるのかを、詳しく議案に記入ください。								
	2	公益目的として設定されたテーマを実現するためのプログラムになっているか。							
		テーマ	本事業は、子どもたちが楽しみながら身体を動かし、仲間と協力しながら課題に取り組む体験を通じて、「挑戦する力」「考える力」「協働する力」を育むことを目的としており、青少年の健全育成という公益目的を具体的に実現するプログラムとなっている。						
		プログラム	謎解きやチームリレーなど、子どもたちが楽しみながら体を動かし、仲間と協力して挑戦する体験を通じて「考える力」「挑戦する力」「協働する力」を育むとともに、新潟に関するクイズなどを通じて地域の魅力にも触れられる構成となっており、青少年の健全育成という公益目的を実現するプログラムである						
	3	体験活動に、専門家が適切に関与しているか。							
		確認行為	参加者アンケートや完走データの集計を通じて成果を確認し、検証に活かす						
		専門家	サーキット運営においては、安全管理の専門知識をもつサーキットスタッフが常駐し、走行時の安全対策を指導、監督する。						
		専門性	走行体験は専門スタッフの安全管理のもとで実施され、謎解きクイズも教育的観点を取り入れて企画されている						
	4	関与方法	サーキットスタッフは当日の安全管理を担当し、走行エリアでの指導や運営に関与する。謎解きやクイズは委員会内で教育的目的効果や安全性に配慮しながら企画作成した。						
		講師等に対して過大な報酬が支払われることになっていないか。							
報酬額		¥100,000							
	妥当性	プロレーサーの関与や運営体制、謝礼当の支出は、本事業の目的と内容に照らして妥当である。							

修正・補正・決算報告議案のみ使用	5	参加動員計画の変更	<input checked="" type="checkbox"/>	無	<input type="checkbox"/>	有	変更内容	
		変更理由						
	6	実施日時の変更	<input type="checkbox"/>	無	<input type="checkbox"/>	有	変更内容	
		変更理由						
	7	実施場所の変更	<input type="checkbox"/>	無	<input type="checkbox"/>	有	変更内容	
		変更理由						
	8	予算の変更	<input type="checkbox"/>	無	<input checked="" type="checkbox"/>	有	変更内容	振込手数料の予算と決算の差異
		変更理由	振込手数料の振り込み区分記載内容を間違えていた為					

確認欄			確認印	財政審査会議議長確認   印
公益確認番号				
公益審査会確認日	年	月		
財審議長名(公益審査会)				